砂防 課

事業種類		治山-砂防			事業名			事業								
市町村名		大町市 ふりがな 箇所名		続党 続党 栃沢					事業年度 (完了年度は見込み)		H26	年度~	Н	30	年度	
事	区分	事業内容					事業費(千円) —		田	ı	Z		内訳(千円 一			加升油
業概	砂防堰堤工 1基(1号堰) 全体			号堰堤 H=7.0m						国庫 その他 5,000			県債 67,500		一般財源 7,500	
要	H26年度	測量∙設計	├ ・ 調査 1፰	•				20,000	10,0	000			9,000			1,000
	区分	評価項目•指標等					評	価 区 分	}				①得点	②重 係数		③評点 (①×②)
		保全対象人	 \家		□ 10	0戸以上	■ 1~	9戸		0戸			25		!	
	必要性	必要性 保全対象公共施設			■ 2f	箇所以上	□ 1箇	 所		なし			25			
		保全対象に要援護者施設があるか			□重	重要施設有り	□ 一般施設有り			■なし			0			
		保全対象に避難所,避難経路があるか			■ あ	ρŊ	なし	,					5			
			小	計									55		0.3	16
		過去の災害	与履歴		■ 過	島去20年に1回以上	□ 災害			なし			35			
	重要性	交通遮断による地域経済などへの影響			■大	3	口中			口小			35			
		防災計画」	上の位置づけ		■ あ	ρŊ	ロなし	,					30			
箇			小	計									100	0	.15	15
==		費用対効果(B/C)			■ B _/	/C1.5以上	□ B/0	C1.0以上1.5未満	- 古	B/C1.0	未満		65			
所	効率性	早期発現度			☐ 5 [£]	年未満	■ 5年以上10年未満 □ 10年以上					20				
評		流域の総合調整(関連 む)		業の有無を含	■検	(計あり)	□ 検討	すなし					5			
/ 																
価		小計		計									90	0	.15	13
						性質が脆弱かつ地すい り地形	■ 地質	質が脆弱		その他			20			
	緊急性	植生の状況					□ 放置	置林		その他			15			
		平均渓床勾配			□ 10	0度以上	■ 2度	以上10度未満		□ 2度未満			20			
		土砂整備率			□ 0%	%	0 %	より大50%未満		50%以.	上		20			
		小計											75	0	.25	18
	計画	地域からの要望			■強	い要望がある	□ それ	いほど高くない		□ 特に要望ない			45		·	
	熟度	熟度 地元の協力		■協	み力が得られる	□概》	a協力が得られる		現時点ない	で得ら	られてい	55				
		小計										100	0	.15	15	
	費用対効界	₹(B/C)		3.06			評値	面の合言	計							77
	事業実施に 的経緯・社		H23年に土砂流出が発生し、国道19号が通行止めとなった。特に国道19号は長野市と松本市を結ぶ主要幹線であるとともに、1次緊急輸送路に 指定されており、生坂から信州新町にかけての区間は迂回路がなく道路寸断の影響が大きい。													
	地域からの要望経緯		H23年役場から現地調査の際に要望あり。													
業周			事業実施が確定次第、地元説明会を開催予定である。													
	環境・景観への配慮 項目		工事に伴う地形改変を極力少なくするよう計画する。 環境配慮制度対象箇所。													
他事業・プロジェクトと 治山事業と調整中。																
	特記事項		H20年 土砂災害防止法指定。							T 2: .						
	地域の合意形成 当流域には		■ 全員賛成 、不安定な渓床堆積物と多くの倒			祝ね賛成 在しており、保全対象ま	□ 過半数賛成 で沢出▼			□ 動向不明						
部意見 口が迫っている為、次期降雨による土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念さ 行政改革課 土れる。保全対象には重要路線の国道19号があり、速やかな土砂災害対策が必要で 意 見さ													方の人家、国 、緊急性も認			被害が懸念